

RETRIP と PR TIMES が提携、 記事化率を高めるデータベース連携が実現

～ キュレーションメディアとシステム連携する唯一のプレスリリース配信サービス※ ～

【トピックス】

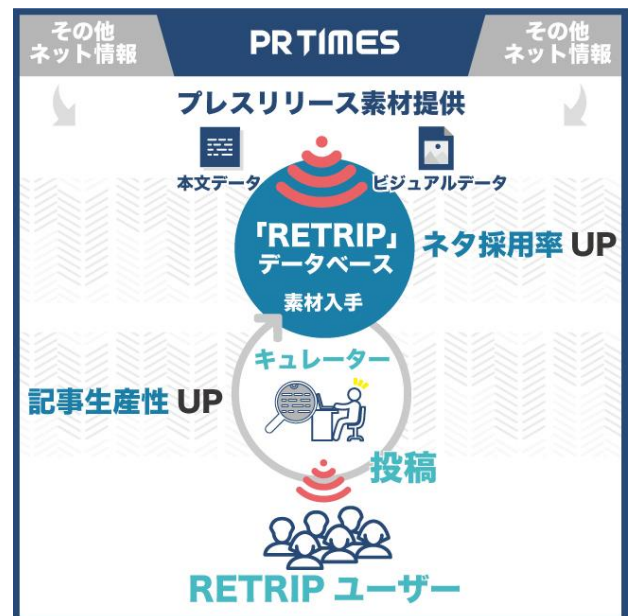
- ・旅行系キュレーションメディアとして人気の高い「RETRIP」とプレスリリース配信サービス「PR TIMES」がデータ連携
- ・「PR TIMES」で配信されるプレスリリース素材(本文やビジュアル)をキュレーターは記事投稿システムから使用可能に
- ・キュレーターの記事生産性を高め、PR TIMES の記事ネタ採用率を上げる、画期的なシステム提携

※キュレーションメディアの記事投稿システムとデータベース連携を行うのはリリース配信サービスとして唯一(当社調べ、2016年11月4日現在)

株式会社 PR TIMES(所在地:東京都港区、代表取締役:山口拓己、東証マザーズ:3922)は、運営するプレスリリース配信サービス「PR TIMES」に集積している記事素材のデータベースを、株式会社 trippiece(本社:東京都品川区、代表取締役:石田 言行)が運営する旅行キュレーションメディア「RETRIP[リトリップ]」のキュレーター記事投稿システムと連携したことを発表いたします。

このデータ連携により、「RETRIP」のキュレーター(まとめ記事を投稿するライター)は、記事投稿システムのデータベースに「PR TIMES」経由のプレスリリース素材(本文やビジュアル)が既に収録された状態から、必要なデータをスムーズに記事に引用することができるため、ネタ探し・素材入手・記事投稿システム入稿のコストが大幅にカットされ、記事生産性が高まります。

同時に「PR TIMES」の素材が記事に採用される確率も高まるため、キュレーションメディア「RETRIP」への情報提供を積極的に行いたいと考える企業広報担当者にとって、「PR TIMES」を介するプレスリリース配信は効果的なアプローチとなります。



◆上場企業 29%が利用、月間 700 万 PV 超のプレスリリース配信サービス「PR TIMES」 <http://prtimes.jp/>

◆国内最大級の旅行・おでかけ無料まとめアプリ RETRIP<リトリップ>(運営:株式会社 trippiece)

URL: <https://retrip.jp/>

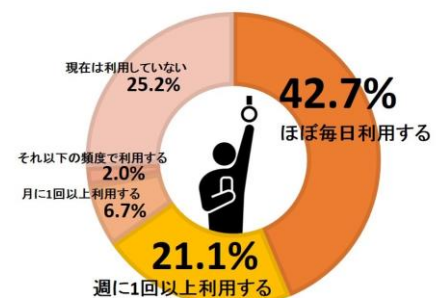
20～30代男女の約7人に1人がまとめ記事投稿経験あり、 キュレーターの悩み1位に「素材探し」(リサーチ結果)

PR TIMES が全国の20～30代男女445人を対象に実施した「キュレーションメディアに関する調査」によると、42.7%がキュレーションメディアを「ほぼ毎日利用する」、21.1%が「週に1回以上利用する」と回答しており、普及率の高さだけでなく、ユーザーが日常的に利用するツールとして定着してきていることがうかがえます。

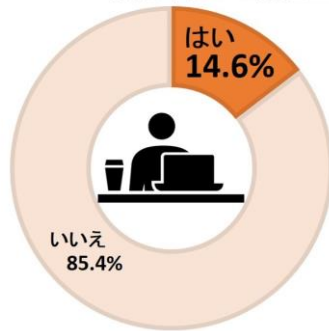
また、「あなたはキュレーションメディアで記事を投稿したことはありますか?」という質問に対し、「はい」と回答した割合は14.6%。約7人に1人の割合で、キュレーションメディアで記事を投稿した経験があることが分かりました。

さらに、キュレーションメディアで記事を投稿したことがあると回答した方に「あなたが記事を書く際に困ることは何ですか?」と質問したところ、最も多かった回答が「写真やイラストなどの素材探し」(56.9%)であることが分かりました。次いで「ネタ探し」(53.8%)との回答が続きました。

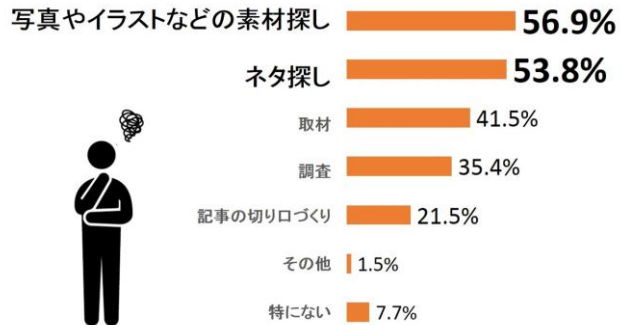
あなたは「キュレーションメディア」を
どのくらいの頻度で利用しますか?
(対象:全国の20～30代男女445名)



あなたは「キュレーションメディア」で
記事を**投稿**したことはありますか？
(対象:全国の20~30代男女445名)



あなたが記事を書く際に**困る**ことは何ですか？
対象:「キュレーションメディアで記事を投稿したことがある」と回答した全国の20~30代男女65名



今回のリサーチ結果から、キュレーションメディアは、ユーザーにとって「よく見られるメディア」として地位を確立している一方で、「情報発信」に利用するユーザーも一定数おり、その際に「素材探し」や「ネタ探し」が記事投稿の足かせになってしまうケースが多いことが分かります。

今回の連携では、まさにこの「投稿をする」ユーザーに向けて、PR TIMES が持つリソースを提供することで記事のネタ・素材探しをより効率化させていくことを狙いとしています。

【キュレーションメディアに関する調査】

実施期間:2016年10月28日~30日 対象者:全国の20~30代男女445名 調査方法:インターネット調査 (株式会社PR TIMES)

「RETRIP」の記事ネタデータベースへ最新プレスリリース素材を自動提供

「RETRIP」では、「PR TIMES」で配信される旅行・お出かけ等のプレスリリースの本文・画像・動画など全ての素材要素をタイムリーにデータベースに取り込み、記事投稿システムと連携させることで、キュレーターが記事を投稿する際のネタ探しと執筆の工数を圧縮して、記事投稿の生産性を高めます。

「RETRIP」において記事コンテンツネタのデータベース連携を図る事業者は「PR TIMES」が初めてです。両社は協力して良質な旅行系キュレーション記事の作成と生産性の向上に努めます。

なお、この取組みを通じて掲載された画像には「PR TIMES」ロゴとネタ元のプレスリリースページへのリンクが付与されます。

「タリーズコーヒー ロースターラボ青葉台店」OPEN

■ オープン日:2016年10月27日(木)



タリーズコーヒー・ジャパン株式会社は、10月27日(木)に神奈川県横浜市に「タリーズコーヒー ロースターラボ青葉台店」をオープンしました。

「RETRIP」ではこれまでトレンド情報を記事掲載していましたが、トレンド分析、情報収集、素材手配、記事執筆、入稿作業など、多くの工数において手動運用が必要となっていました。トレンド情報記事の波及力と強化の必要性を感じながらも、生産コストが膨らんでしまうという現実がありました。

そこで「RETRIP」では、あらかじめ記事素材の記事投稿システムのデータベースに取り込んでおくことで運用を一部自動化する構想を持ち、良質で豊富なトレンド情報を有する「PR TIMES」とのデータベース連携に取り掛かりました。企業情報がニュースとして記事化される機会の最大化を目指していた「PR TIMES」と双方にメリットがあったことから、開発連携を進め、遂にこの度構想の実現に至りました。

「RETRIP」記事投稿システムには、タイムリーかつ自動的にプレスリリース素材が収蔵された状態となり、そこから自由に記事編集や画像選択が可能となるため、情報収集、素材手配、記事執筆、入稿作業の大幅なコスト圧縮となり、これまでよりずっと記事生産性を高めることができ、同時に「PR TIMES」ネタ採用率も高まります。

“発信力のある個人”とのリレーションを強化

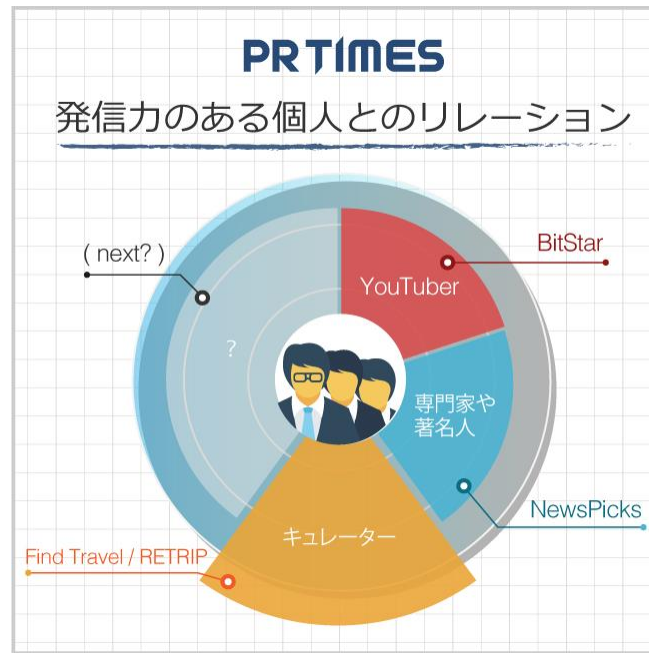
生活者の情報接触シーンにおいて、権威あるメディアだけでなく SNS 等で個人の発信にもスポットライトが当たる今、企業広報に求められる情報発信のあり方が変化してきています。

「PR TIMES」では従来から大切にしているメディア記者・報道関係者とのリレーションに加えて、“発信力のある個人”(インフルエンサー)とのリレーション構築にも力を入れています。

2016年8月9日に発表した、日本最大級 YouTuber ネットワーク「BitStar」との業務提携では「YouTuber」へ情報提供する配信メニューの新設(<http://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000676.000000112.html>)、2016年10月31日に発表した、NewsPicks への情報発信では「NewsPicks ピッカー」を対象にプレスリリース掲載アカウントを介した情報提供(<http://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000708.000000112.html>)と、インフルエンサーとのリレーション構築を実現する施

策を実施してきました。

そして今回の「キュレーター」とのリレーション構築により、インフルエンサーとの連携をさらに強めてまいります。



PR TIMES はこれからも、外部メディアとの連携を図りながら、“発信力のある個人”とのリレーションも強化し、生活者に伝わるルート開拓を追求することで、より広範なステークホルダーへ企業情報を伝えてまいります。

今回の提携により、「PR TIMES」パートナーメディアは総計 91 メディアとなりました。

PR TIMES パートナーメディア

A grid of 10 categories of partner media, each with a list of logos. The categories are:

- ビジネス・マネー** (Business & Money): 東洋経済 ONLINE, DIAMOND ONLINE, 現代ビジネス, PRESIDENT Online, JB PRESS, Bloomberg.co.jp, THE BRIDGE, 四季報 ONLINE, みんなの株式, Minkabu, goo ビジネス EX, @nifty ビジネス, 財経新聞, IBTimes, IR, NEWS PICKS, SPEEDA (2016年12月開始予定).
- 新聞・総合ニュース** (News & General News): 産経ニュース, YOMIURI ONLINE, 朝日新聞 DIGITAL, JUI PRESS, AFP, 日経テレコン, 時事通信社, 3D NEWS, LINE NEWS, iz*, dot, Infoseek NEWS, Google, ex*cite, Fresh, BIGLOBE ニュース, OKWAVE Guide, NEWS CAFE, Mapion, NEWS CAFE, media jam, ジョルダンニュース, てんが.
- スポーツ・車** (Sports & Cars): NumberWeb, Response, SNOWSTEEZ.
- ファッション・美容** (Fashion & Beauty): CREA WEB, 美 ST ONLINE, Sj, eltha, FORM, JOSHI+, 美 L A B.
- マーケティング** (Marketing): MarkeZine, ferret, AdGang, BuzzGang.
- IT・ガジェット** (IT & Gadgets): chiel Japan, REB3TODAY, Net Japan, INTERNET COM, OSON Magazine, EL, SEQ TOOLS, Bizloop, TECHABLE, techjo.
- トレンド・エンタメ** (Trends & Entertainment): ORICON STYLE, withnews, BESTTIMES, CinemaCafe.net, B4C4E, INSIDE, アニメディア, GamePark, 経済新聞, CMJapan, LIVEHOUSE.COM, Ranking Share.
- グルメ・ライフ・カルチャー** (Food, Life & Culture): antenna, @DIME, 一個人, えんかへ, えんか升, OLIVER, 30min, 朝の国語から、ワンセロミニッツ, jiji.com, ResoMom, 大学 times, STRAIGHT PRESS, RETRIP, Find Travel, 暮らしニスタ.

 The grid is set against a background with 'BUSINESS' and 'LIFESTYLE' labels and a large green circle.

2016.11

【「RETRIP」媒体概要】

国内最大級の旅行・お出かけ無料まとめアプリ RETRIP(リトリップ) URL: <https://retrip.jp/>

旅行・観光・お出かけに関するあらゆる情報を、写真や動画を使い、まとめて、保存、共有、発信することができるサービスです。

世界の絶景から、話題のカフェまで、最新のまとめ記事が毎日配信されています。

(運営: 株式会社 trippiece)

RETRIP

【「PR TIMES」について】URL: <http://prtimes.jp/>

「PR TIMES」は、2007年4月のサービス開始より、報道機関向けの発表資料(プレスリリース)をメディア記者向けに配信する機能と、「PR TIMES」およびパートナーメディアに掲載する機能をセットで提供してまいりました。利用企業数は2016年10月に15,000社に到達、国内上場企業29%超に利用いただいています。サイトアクセス数も伸張しており、2016年9月には初の700万PVを突破し月間738万PVを記録しました。配信プレスリリース本数も増加しており、2016年9月は過去最高の月間6,986本を記録しています。大企業からスタートアップまで導入・継続しやすいプランと、報道発表と同時に生活者にも閲覧・シェアしてもらえるコンテンツ表現力を支持いただき、成長を続けています。2016年9月末には新バージョンを公開しました。(運営:PR TIMES)

【株式会社 PR TIMES 会社概要】

会社名 : 株式会社 PR TIMES (東証マザーズ 証券コード:3922)

所在地 : 東京都港区南青山 2-27-25 オリックス南青山ビル 3F

設立 : 2005年12月

代表取締役 : 山口 拓己

事業内容 : プレスリリース配信サービス「PR TIMES」(<http://prtimes.jp/>)の運営

オンライン上で話題化を図るデジタル PR の戦略立案・実施

WEB クリップサービス(<http://webclipping.jp/>)の提供ソーシャルメディアユーザーのためのモニターサービス「conecc」(<https://conecc.jp/>)の運営ブログマーケティングサービス「ブログタイムズ」(<https://blogtimes.jp/>)の運営カスタマーリレーションサービス「Tayori」(<http://tayori.com/>)の運営URL : <http://prtimes.co.jp/>